

取材のお願い

## 世界 25 か国に日本映画を発信！ 国際交流基金「オンライン日本映画祭 2022」開催

国際交流基金（JF）は、日本映画の魅力在海外へ発信するプロジェクト「JFF（Japanese Film Festival）」の一環として、2022年2月に「オンライン日本映画祭 2022（JAPANESE FILM FESTIVAL ONLINE 2022）」を2週間にわたり世界25か国で一斉開催します。

はじめての試みとなった昨年度は、世界5大陸20か国で巡回開催。最新作からクラシックまで、30作品もの日本映画を無料配信し、世界中から累計で約21万回を超える作品視聴を記録しました。新型コロナウイルスの影響により対象国の多くで映画館の閉鎖が続いていたところ、バラエティに富んだラインナップや監督を招いてのインタビュー動画は好評を博し、オンラインを通じ、かつてない規模で世界中に日本映画を届けました。

2回目の開催となる今回は、日本映画を観る機会の少ない国々から、南アジアのネパール、バングラデシュや、南米のアルゼンチン、エクアドル、ペルー等新たに加え、**25か国で開催予定**。対象国の視聴者は、国際交流基金（JF）が運営する日本映画発信ウェブサイト「JFF+」上で、**15か国語の字幕付きの20作品を無料で視聴可能**です。

また、本映画祭に先駆け、2021年11月15日から1週間、プレイベント配信を実施。前回の配信ラインナップで視聴者から人気の高かった最新作『アイネクライネナハトムジーク』『ダンスウィズミー』『舟を編む』をはじめ、ストップモーションアニメーション作品『劇場版 ごん-GON, THE LITTLE FOX-』やドキュメンタリー『五島のトラさん』の5作品をアンコール配信します。

2月開催の「オンライン日本映画祭 2022」の配信作品ラインナップは2022年1月に発表予定。映画祭に関連した色々なイベントや日本映画ウェブサイト「JFF+」上での特集企画等、さまざまなアプローチで日本映画を発信します。



「オンライン日本映画祭 2022」メインビジュアル

URL : <https://jff.jpff.go.jp/watch/jffonline2022/>

### この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: [press@jpf.go.jp](mailto:press@jpf.go.jp)

## 記

**事業名称：** オンライン日本映画祭 2022 (JAPANESE FILM FESTIVAL ONLINE 2022)

**主 催：** 国際交流基金 (JF)

**共 催：** 国際交流基金 (JF) の海外事務所及び日本国大使館

**実施期間：** 2022年2月14日～2022年2月27日 (2週間) (※1)

**配信作品：** 全20作品 (予定) 【2022年1月発表予定】

**配信媒体：** 日本映画発信ウェブサイト「JFF+」 (運営：国際交流基金)

<https://jff.jp.go.jp/watch/jffonline2022/>

**視 聴 料：** 無料 (視聴に際してはユーザー登録が必要です。日本からの視聴はできません。)

**開 催 国：** 韓国、インドネシア、カンボジア、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、インド、ネパール、バングラデシュ、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ、メキシコ、ブラジル、アルゼンチン、エクアドル、ペルー、イタリア、スペイン、ドイツ、ハンガリー、エジプト等 (全25か国)

**字幕言語：** 英語、韓国語、インドネシア語、クメール語、タイ語、ベトナム語、マレー語、ミャンマー語、スペイン語 (南米)、ポルトガル語、イタリア語、スペイン語 (スペイン)、ドイツ語、ハンガリー語、アラビア語 (全15言語) (※2)

### (イベント配信)

**実施期間：** 2021年11月15日～2021年11月21日 (1週間)

**配信作品：** 『アイネクライネナハトムジーク』、『ダンスウィズミー』、『劇場版 ごん-GON, THE LITTLE FOX-』、『五島のトラさん』、『舟を編む』 (全5作品) (※3)

※1 日程・プログラムの内容は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

※2 字幕言語は最多15言語で、一部言語では英語以外の字幕がない作品もあります。

※3 国によって一部作品は配信対象外となります。

### ■ 本件関連資料

ロゴやメインビジュアル等の画像データは以下 URL よりダウンロードいただけます。配信作品スチルについては、一部提供可能なものもございますので、掲載希望の場合は問い合わせ窓口まで直接ご連絡ください。

<https://i-imageworks.jp/iw/Pu/Public.do?pid=445146547944375855494d3d>

### ■ JFF (Japanese Film Festival)

国際交流基金 (JF) が2016年に「JFF アジア・パシフィック・ゲートウェイ構想」事業として ASEAN 10 か国およびオーストラリアを対象に発足した日本映画祭「JFF (Japanese Film Festival)」。2017年度には中国とインド、2018年度にはロシアと対象国と規模を拡大し、2019年度は12か国56都市で映画祭を実施し、年間17万人以上を動員。



### この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 コミュニケーションセンター (広報担当：熊倉、原田)

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: [press@jpf.go.jp](mailto:press@jpf.go.jp)



■ **日本映画発信ウェブサイト「JFF+」** (<https://jff.jpff.go.jp/>)

「日本映画って何だろう？」という問いを掲げ、日本映画の魅力を、英語を中心とした多言語で世界中に発信するメディア。最新の日本映画ニュースやインタビューや対談等ユニークな特集記事を発信する「Read」、海外向けの日本映画専門のストリーミング配信プラットフォーム「Watch」、国際交流基金（JF）が実施する日本映画祭（JFF）の最新情報やアーカイブを届ける「Join」という 3 つのセクションから構成。



■ **国際交流基金（JF）について** (<https://www.jpff.go.jp/j/index.html>)

国際交流基金（JF）は世界の全地域において、総合的に国際文化交流事業を実施する日本で唯一の専門機関です。1972年に外務省所管の特殊法人として設立され、2003年10月1日に独立行政法人となりました。海外に24か国・25の拠点を持ち、「日本の友人をふやし、世界との絆をはぐくむ」をミッションに掲げ、世界の人々と日本の人々の間でお互いの理解を深めるため、さまざまな企画や情報提供を通じて人と人との交流をつくりだしています。

以上

---

**この件に関するお問い合わせ：**

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: [press@jpff.go.jp](mailto:press@jpff.go.jp)